

28年 11月 **Hasegawa-HP** 広報

医療法人社団 誠和会

秋のデイケアセンターもすごい！

食欲の秋・・・デイケアセンターでは、
料理長のサプライズで食欲も倍增

“ジュワー” “パチパチ” と軽快な音で揚げていく天ぷらを素早く取り分けて、ご堪能いただきました。“サクッ” と香ばしい天ぷらは、抹茶塩でも温かい天つゆで食べても絶品です。主食のお赤飯には、八街市名産の落花生を使用し、噛むごとに落花生の香りと甘みが口の中に広がります。完食された器が『おいしさ』を表していました。



▲揚げたての天ぷらをご利用者さまの器に素早く取り分ける様子▲



▲目の目で天ぷらを揚げるサプライズ▼



▲ご利用者さまの感想は・・・？ Good!



3時のおやつは・・・
料理長のオリジナルで、
『カボチャの焼きプリン』です。
バーナーで焼いた甘い香りで
リハビリの疲れが癒されます。



秋の体力測定では、
楽しみながらハッスル♪ハッスル♪

デイケアセンターでは春と秋の年2回、体力測定を行い日頃のリハビリの成果を発揮していただきます。今回行った内容は、『足踏み歩数』と『握力測定』でした。参加いただいた方には賞品も用意され、思わずにっこりと嬉しそうな表情が印象的でした。



がんばったご褒美です



期待以上の成果に
バンザイ!



▲足踏み歩数は30秒間、がんばりました

<祝・百寿>おめでとうございます!

ご入院中の吉田ミツルさまが、今年で満100歳を迎えられ、八街市北村市長をはじめ、福祉協議会石毛会長らが足を運び、ご家族に囲まれる中「贈・内閣総理大臣」の銀杯の贈呈式を当院で執り行うことができました。料理長のおもてなしの料理でお祝いをさせていただきました。吉田さまからは、サプライズで歌を披露していただきました。リハビリスタッフの伴奏に合わせて歌う様子は、私たちに感動を与えてくださいました。



▲八街市市長より“銀杯”の贈呈



▲スタッフの伴奏で歌を披露



▲病院を代表して副院長の菊池より花束の贈呈



▲料理長手作りの吉田さまへのケーキ



▲料理長が真心込めてお作りしました

▲後列のご家族に囲まれて、前列中央に吉田さま
吉田さまの右隣に北村市長、左隣に吉田会長
前列右側に菊池副院長、左側に阿相看護部長

長谷川病院リハビリテーション科の取り組み盛りだくさん

受付正面の通路には、当院リハビリテーション科スタッフによる地域活動の様子や学会発表の実績、少年サッカーチームのトレーナーとしての取り組みの様子など、リハビリテーション科の紹介を兼ねて掲示しております。入院中の患者さまや通院される患者さまの対応だけではなく、ボランティア活動も積極的に行うなど、何事においても全力投球で取り組んでおり、明るいスタッフはチームワークも最高です。お気軽に足を運んでいただき、ぜひご覧ください。



■受付正面の通路に掲示



サッカーの
合宿にも参加し
選手をサポート



▼明るく、チームワークは抜群です

<空床情報>

療養病棟(3床)
回復期病棟(6床)
※11/1 現在

◆入院、転院のご相談は、
下記までお気軽にお問合わせください。
医療法人社団 誠和会 長谷川病院;地域連携室(MSW)
電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257